

利用者による介護サービス（事業者）の適切な
選択に資する情報開示の標準化について
中間報告書

（介護保険サービスの質の評価に関する調査研究委員会）

平成16年3月

社団法人 シルバーサービス振興会

— 目 次 —

本 編

I. はじめに	1
II. 「情報開示の標準化」の趣旨・目的	2
III. 「情報開示の標準化」の具体的内容	9
1. 基本的な考え方	9
2. 実施方法	9
3. 事業所情報開示項目	11
4. 実施体制	15
5. 費用負担のあり方	20
6. 情報の開示	21
7. 人材の養成	22
8. 今後検討すべき課題	23
IV. おわりに	24
資料 1 「情報開示の標準化」の位置付けの整理	27
資料 2 「情報開示の標準化」の概念図	29
資料 3 「情報開示の標準化」の実施に必要と考えられる 事項について	30

【別紙 1-1】各サービスの基本情報項目（案） 31

1. 基本情報項目一覧	33
2. 訪問介護	37
3. 訪問入浴介護	41
4. 福祉用具貸与	45
5. 通所介護	47
6. 特定施設入所者生活介護	49
7. 介護老人福祉施設	57
8. 介護老人保健施設	61

【別紙 1-2】各サービスの調査情報項目（案） 65

1. 調査情報項目一覧	67
2. 訪問介護	69
3. 訪問入浴介護	76
4. 福祉用具貸与	83
5. 通所介護	89
6. 特定施設入所者生活介護	95
7. 介護老人福祉施設	109
8. 介護老人保健施設	123

【別紙 2】調査員養成カリキュラム（案） 135

【別紙 3】研究の体制と開催状況 143

1. 研究体制	145
2. 開催状況と検討経過	151

参考資料編